

静岡県林業技術センター情報

わかりやすい森林・林業

研究シリーズ

1

はり

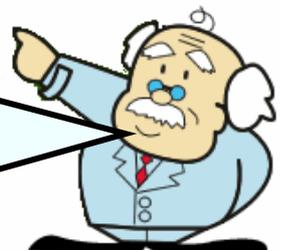
割れがある柱や梁を 木造住宅に使って 大丈夫ですか？



木造住宅に使われる木材は、狂いや腐れを防ぐため、乾燥しなければなりません。しかし、乾燥した木材には、割れが発生してしまいます。

静岡県林業技術センターでは、木材の安全性などに関する試験研究を実施しています。

裏面には、詳しい試験研究結果があります。

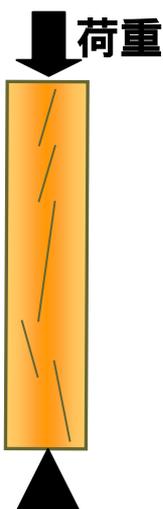


乾燥した柱や梁の割れは、強度面で安全かどうかについて、強度試験を実施し、確認しました。

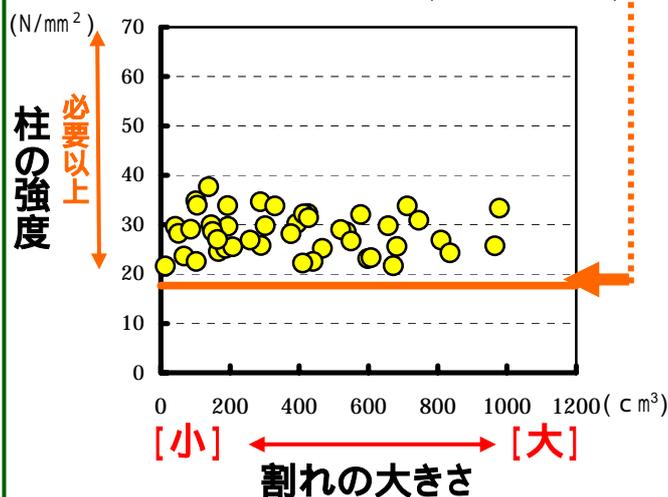


割れがある木材でも、柱や梁（構造材）として必要な強度があります。柱や梁に生じた割れの程度と強度には関係がありません。木造住宅の接合部の強度にも、割れの影響はありません。

柱の圧縮強度試験



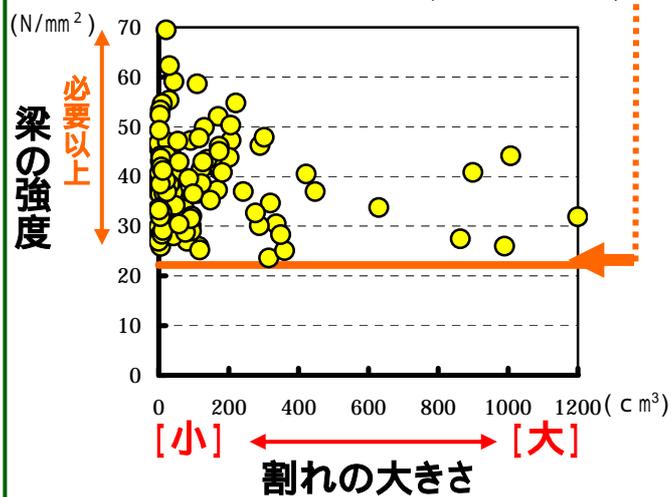
スギ柱に必要な強度
(17.7N/mm^2)
(国土交通省告示)



梁の曲げ強度試験



スギ梁に必要な強度
(22.2N/mm^2)
(国土交通省告示)



実際に木造住宅に使用する、スギ県産材の乾燥した木材で強度試験をしました。

【資料】静岡県林業技術センター研究報告 第33号 P15~21 図-2、図-7 参照ください。

割れがある柱や梁でも強度は大丈夫です!

柱・梁の強度単位を誤って表示していたため訂正。 kN/mm^2

発行日：平成17年8月1日

編集：静岡県林業技術センター

発行：静岡県林業技術センター振興協議会

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 (静岡県森林組合連合会内) TEL (054)253-0195

FAX (054)253-2328